

令和7年5月27日

報道関係各位

全国農業協同組合連合会（JA全農）

**ロッテOB井口資仁氏や、巨人OB中畑清氏ら
元プロ野球選手が敦賀市で熱血野球指導！！
5月24日（土）、福井県でJA全農WCBF少年野球教室を開催**

JA全農が特別協賛している「JA全農WCBF少年野球教室」が5月24日（土）、福井県敦賀市の敦賀市総合運動公園で開催されました。本教室は世界のホームラン王・王貞治氏が理事長を務める一般財団法人世界少年野球推進財団（WCBF）が主催する教室です。



今年で33年目を迎えたこの教室は、元プロ野球選手が講師を務め、毎年全国各地で開催されています。敦賀教室には、同市の少年野球チーム10チーム（158名）、指導者、保護者ら合計221名が参加し、阿波野秀幸氏（近鉄OB）、里崎智也氏（ロッテOB）、中畑清氏（巨人OB）、井口資仁氏（ロッテOB）の元プロ野球選手4名が直接指導を行いました。

また、開催県のJA福井県経済連より各講師へ「若狭牛 カルビ焼肉用（500g）」を贈呈。

開校式では、中畑講師が「今日の為に最高の講師をそろえました。汗をかきながら最高の思い出を作れるように頑張りましょう」とあいさつ。JA全農広報・調査部部長の澤田洋志は、「野球ができることに感謝をしながらしっかりと学んでください。今日一日楽しみましょう」とあいさつして教室がスタートしました。



開校式であいさつする中畑講師



JA福井県経済連からの県産品を贈呈

ウォーミングアップ後は、中畑講師、井口講師、里崎講師から走塁の基本、阿波野講師から投げ方の基本をレクチャー。投手、捕手、野手のポジション別に分かれ、「投げる」「捕る」「打つ」「走る」などの基本を分かりやすく指導しました。子どもたちは講師のアドバイスをよく聞き、真剣に取り組んでいました。

野球教室の最後には、講師のサイン入りホームベースやボールが各参加チームにプレゼントされ、子どもたちは最後まで笑顔で教室を楽しみました。



ウォーミングアップの様子



投手の指導をする阿波野講師



野手の指導をする井口講師



バッティングの基本を指導する中畑講師



捕手の指導をする里崎講師



サイン入りホームベースやボールの贈呈

指導者講習会ではトレーナーの吉田直人氏が、各チームの指導者9名に対してケガを予防するためのストレッチやトレーニング方法について実技を交えて講義を行いました。スポーツ栄養教室では、管理栄養士の阿部菜奈子氏が保護者35名を対象に成長期の子どものに必要な栄養やそれらの栄養の上手な取り入れ方、おすすめの食材などについて講義を行いました。



指導者向け講習会



保護者向けスポーツ栄養教室

今回の野球教室には、野球 YouTube チャンネル「トクサン TV」から「トクサン」と「ライパチ」さんが来場しました。子どもたちと一緒に野球のレクチャーを受けながら、当日の様子をレポートしていただきました。後日、「トクサン TV」にて配信予定です。

URL : <https://www.youtube.com/@tvar3375>



野手の練習に参加するトクサン



スポーツ栄養教室の講習を受けるトクサン

また参加者に、JA福井県経済連より「福井県産こしひかりパックご飯」、協賛各社から国産農畜産物を使用した加工品などを提供しました。

全農はこの教室を通じて、「食」の大切さを伝えるとともに、子どもたちの夢や成長を応援します。



開校式であいさつする
JA全農 広報・調査部 部長の澤田洋志



選手への参加賞

■参加者への提供商品一覧

提供元	商品名
全国農協食品(株)	山形フルーツミックス
全農パールライス(株)	食育パンフレット、ジップロック
J A全農青果センター(株)	みんなのやさい（けんちん汁・豚汁用）、 みんなのやさい（肉じゃが・カレー用）
J A全農たまご(株)	ロジンバッグ（卵の殻をアップサイクルしたもの）
J A全農ミートフーズ(株)	クリアファイル
全農チキンフーズ(株)	巾着袋、ボールペン、耐水性バッグ、卵殻ノート、 ステッカー、インデックス付箋
雪印メグミルク(株)	北海道牛乳、農協野菜 Days 野菜&フルーツミックス 100%
J A福井県経済連	福井県産こしひかりパックご飯
全農	おもち、J Aタウン「旬食便 Vol. 5」リーフレット、 チラシ、クリアファイル、Apron 6月号、 冊子「ベースボールハンドブック」、 冊子「もっと知りたい日本の農業」

■野球教室概要について

J A全農は、子どもたちの健やかな心身の成長と、未来の夢を応援することを目的に、王貞治氏が理事長を務める一般財団法人世界少年野球推進財団（W C B F）が主催する「J A全農W C B F少年野球教室」に特別協賛しています。本教室は、野球の技術指導だけでなく、指導者や保護者を対象とした講習も行っています。

W C B Fは、少年野球の世界的な普及を促進し、1992年に王貞治氏とハंक・アーロン氏の日米野球界を代表するホームランバッター2名の提唱により設立しました。J A全農グループでは1993年より本教室を全国各地で開催し、2025年度で33年目となります。

■協賛

全国農協食品(株)、全農パールライス(株)、J A全農青果センター(株)、J A全農たまご(株)、
J A全農ミートフーズ(株)、全農チキンフーズ(株)、雪印メグミルク(株)

■Xアカウント「全農広報部 スポーツ応援」について

Xアカウント「全農広報部スポーツ応援 (@zennoh_sports)」では、野球教室のほか、スポーツと食に関わる情報や、全農が「食」を通じてアスリートの皆さんをサポートする取り組みなどについて発信しています。当日の教室の様子も投稿しています！